

『ボンダブルリンガルリテーナー』

製品番号：224-〇〇〇



『ボンダブルリンガルリテーナー』には、正確なサイズ選定を行うための専用測定用ルーラーがあります。このルーラーは、前歯部（2本・3本・4本・6本）の幅径を計測し、症例に応じた最適なサイズを容易に選択できるよう設計されています。なお、計測は左右いずれの側からでも行えます。

側切歯～側切歯用のリテーナー（製品番号：100-104）

側切歯から反対側の側切歯までを計測する場合、緑色で印字されたルーラーを使用します。



注意：縮尺の目盛りは2mm毎についています。

1. 起点の設置 左右いずれかの下顎側切歯の遠心舌側面に、ルーラーの端（ポイント部分）を合わせます。
2. 計測 ルーラーを切縁に沿わせるように曲げながら、反対側の側切歯遠心までの長さを計測します。
3. サイズの選定 計測した値に基づき、適合するリテーナーを選択してください。

犬歯～犬歯用、犬歯～小臼歯用、および小臼歯～小臼歯用のリテーナー（製品番号：100-103）

犬歯間、小臼歯間を計測する場合、赤色で印字されたルーラーを使用します。用途に合わせて、以下のいずれかの方法で計測を行ってください。



注意：縮尺の目盛りは2mm毎についています。



TP Orthodontics Japan

・ 口腔内での簡易計測（迅速にサイズを特定する場合）

ルーラーの「小さい数字（縮尺スケール）」を読み取ります。

1. 起点の設置 左右いずれかの下顎犬歯（小臼歯間の場合は小臼歯）の遠心舌側面に、ルーラーの端（ポイント部分）を合わせます。
2. 計測 ルーラーを切縁に沿わせるように曲げます。
3. 数値の確認 正中（中央）に位置する数字を確認します。その数字が、両端の遠心間距離（サイズ）を示しています。

・ 精密計測、または模型上での計測

ルーラーの「大きい数字（標準スケール）」を読み取ります。

1. 起点の設置 左右いずれかの下顎犬歯（小臼歯間用の場合は小臼歯）の遠心舌側面に、ルーラーの端（ポイント部分）を合わせます。
2. 計測 ルーラーを切縁に沿わせるように曲げ、反対側の犬歯（または小臼歯）の遠心端まで這わせます。
3. 数値の確認 反対側の遠心端に位置する目盛りの数字を直接読み取ります。

注意：『Bond-A-Splint リテーナー』は計測方法が異なります。詳細は製品カタログをご参照ください。

